

# 図書だより 12月号

真庭高等学校落合校地

もうすぐ冬休みですね。寒い日は温かいものを飲みながら、読書をしてみてはいかがでしょうか。



## ☆冬休み中のお知らせ☆

もうすぐ冬休みになるので、貸出冊数を5冊から10冊に変更します。

期間は12月7日～始業式までです。

## 閉館日


12月29日(水)～


1月3日(水)



# 図書委員おすすめ本

おすすめ本担当：1年2組

書籍名	永遠の0
著者名	百田 尚樹
	太平洋戦争時、日本海軍などに強制された特攻作戦。軍部からの命令で、特攻機に乗らざるを得なかった時代。「家族のもとに生きて帰りたい」と強く願った、一人の軍人の物語です。 「戦争の悲惨さ」、「命の大切さ」、そして「家族・友人・恋人の存在の大きさ」が感じられる作品です。

書籍名	夢を売る男
著者名	百田 尚樹
	主人公の敏腕編集者、牛河原は、丸栄社という出版社で部長を務めています。しかし、この会社は、自己顕示欲の強い素人に自費出版という形で、多額の金を巻き上げる詐欺まがいの会社なのです。 この出版社には、たくさんの“カモ”がやってきます。それぞれは全く異なる考え方をしていますが、全員に共通するものは、「自分には才能がある!」と妄信しているところです。そして、出版社にやってくる“カモ”は見事に騙され、お金を取られてしまいます。 この本を読んで、私が「良いな」と思うところは2つあります。1つ目は、牛河原の痛快なキャラです。2つ目は、夢を叶えるには金が必要という皮肉たっぷりの風刺です。一度、この本を手にとってみてください。